**（資料２）**

**グローバル・コミュニケーション系専門職大学院認証評価**

**点　　検　　・　　評　　価　　報　　告　　書**

**＜申請大学用（様式例）＞**

**20●●年●月**

**専門職大学院名称： ○ ○ ○ ○ 大学大学院**

 **○ ○ ○ ○研究科 ○ ○ ○ ○専攻**

点検・評価報告書を作成する際の注意事項

序章

・点検・評価の体制等について記述すること。

本章

＜現状の説明＞

・「グローバル・コミュニケーション系専門職大学院基準」（資料１）の各「評価の視点」を確認 し、その結果を点検・評価報告書として「本文」の趣旨に沿って取りまとめること。その際、 評価委員が読んで、当該大学院の状況がある程度、具体的なイメージを持って把握し、評価で きるか、ということを念頭におき、各視点について根拠等を盛り込んだ記述にすること。

・記述にあたっては、その論拠を明確にするため可能な限り客観的なデータ（数値）を記すこと。 なお、基礎データの数値を用いる場合、その数値と齟齬がないように注意すること。

・現状の説明の根拠となる資料、参照すべき資料がある場合には、＜根拠資料＞名と該当ページ を記すこと。

＜点検・評価（長所と問題点）＞

・８つの評価項目ごとに、点検・評価の結果明らかになった「長所」や「問題点」などについて できるだけ具体的に記述すること。

・根拠となる資料、参照すべき資料がある場合には、資料名と資料番号、該当ページ数を記すこ と。

＜将来への取り組み・まとめ＞

・「長所」については、その更なる伸長のための、また、「問題点」については、改善していくた めの取り組みや今後の方策を記述すること。

・抽象的な表現や単なる決意の表明に終わることなく、固有目的の達成のための手法や手続、そ の実施に要する期間等を可能な限り具体的に記述すること。

終章

・全体を通して、点検・評価を行った結果、当該大学院が考える今後の展望と、今後取り組むべ き課題について記述すること。

・本章の記述と重複してもかまわない。

目　次

[序　　章 - ○ -](#_Toc90630258)

[本　　章 - ○ -](#_Toc90630259)

[１　使命・目的 - ○ -](#_Toc90630260)

[２　教育内容・方法・成果 - ○ -](#_Toc90630261)

[（１）教育課程・教育内容 - ○ -](#_Toc90630262)

[（２）教育方法 - ○ -](#_Toc90630263)

[（３）成果 - ○ -](#_Toc90630264)

[３　教員・教員組織 - ○ -](#_Toc90630265)

[４　学生の受け入れ - ○ -](#_Toc90630266)

[５　学生支援 - ○ -](#_Toc90630267)

[６　教育研究等環境 - ○ -](#_Toc90630268)

[７　管理運営 - ○ -](#_Toc90630269)

[８　点検・評価、情報公開 - ○ -](#_Toc90630270)

[終　　章 - ○ -](#_Toc90630271)

# 序　　章

（１）これまでの自己点検・評価活動、前回の認証評価の結果を受けて講じた改善・改革活動の概要等

# 本　　章

## １　使命・目的

**項目１：目的の設定及び適切性（評価の視点1-1～1-4）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

* 添付資料1-1：○○大学大学院○○研究科規則（第○条）
* 添付資料1-2：○○大学大学院研究科便覧（○～○頁）

**項目２：目的の周知（評価の視点1-5～1-6）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

* 添付資料1-1：○○大学大学院○○研究科規則（第○条）
* 添付資料1-2：○○大学大学院研究科便覧（○～○頁）

**【１　使命・目的（項目１～２）の点検・評価（長所と問題点）】**

**【１　使命・目的（項目１～２）の将来への取り組み・まとめ】**

## ２　教育内容・方法・成果

## （１）教育課程・教育内容

**項目３：教育課程の編成（評価の視点2-1～2-6）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

* 添付資料1-1：○○大学大学院○○研究科規則（第○条）
* 添付資料1-2：○○大学大学院研究科便覧（○～○頁）

**項目４：単位の認定、課程の修了等（評価の視点2-7～2-14）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

## （２）教育方法

**項目５：履修指導、学習相談（評価の視点2-15～2-17）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

**項目６：授業の方法等（2-18～2-22）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

**項目７：授業計画、シラバス（評価の視点2-23～2-25）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

**項目８：成績評価（評価の視点2-26～2-28）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

**項目９：改善のための組織的な研修等（評価の視点2-29～2-33）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

（３）成果

**項目10：修了生の進路状況の把握･公表、教育効果の評価の活用（評価の視点2-34～2-35）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

**【２　教育内容・方法・成果（項目３～10）の点検・評価（長所と問題点）】**

**【２　教育内容・方法・成果（項目３～10）の将来への取り組み・まとめ】**

## ３　教員・教員組織

**項目11：専任教員数、構成等（評価の視点3-1～3-11）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

**項目12：教員の募集・任免・昇格（評価の視点3-12～3-13）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

**項目13：専任教員の教育研究活動等の評価（評価の視点3-14～3-15）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

**【３　教員・教員組織（項目11～13）の点検・評価（長所と問題点）】**

**【３　教員・教員組織（項目11～13）の将来への取り組み・まとめ】**

## ４　学生の受け入れ

**項目14：学生の受け入れ方針、入学者選抜の実施体制及び定員管理（評価の視点4-1～4-8）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

**【４　学生の受け入れ（項目14）の点検・評価（長所と問題点）】**

**【４　学生の受け入れ（項目14）の将来への取り組み・まとめ】**

## ５　学生支援

**項目15：学生支援（評価の視点5-1～5-8）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

**【５　学生支援（項目15）の点検・評価（長所と問題点）】**

**【５　学生支援（項目15）の将来への取り組み・まとめ】**

## ６　教育研究等環境

**項目16：施設・設備、人的支援体制の整備（評価の視点6-1～6-6）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

**項目17：図書資料等の整備（評価の視点6-7～6-9）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

**項目18：専任教員の教育研究環境の整備（評価の視点6-10～6-12）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

**【６　教育研究等環境（項目16～18）の点検・評価（長所と問題点）】**

**【６　教育研究等環境（項目16～18）の将来への取り組み・まとめ】**

## ７　管理運営

**項目19：管理運営体制の整備、関係組織等との連携（評価の視点7-1～7-5）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

**項目20：事務組織（評価の視点7-6～7-8）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

**【７　管理運営（項目19～20）の点検・評価（長所と問題点）】**

**【７　管理運営（項目19～20）の将来への取り組み・まとめ】**

## ８　点検・評価、情報公開

**項目21：自己点検・評価（評価の視点8-1～8-5）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

**項目22：情報公開（評価の視点8-6～8-9）**

＜現状の説明＞

＜根拠資料＞

**【８　点検・評価、情報公開（項目21～22）の点検・評価（長所と問題点）】**

**【８　点検・評価、情報公開（項目21～22）の将来への取り組み・まとめ】**

# 終　　章

**（１） 自己点検・評価を振り返って**

**（２） 今後の改善方策、計画等について**